

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線 42354  
 アドレス：http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年6月29日

リコール届出番号	3602	リコール開始日	平成27年6月30日
届出者の氏名又は名称	井関農機株式会社 代表取締役 社長執行役員 木村 典之 〔 問い合わせ先：品質統括部 TEL：089-956-9819 〕		
不具合の部位（部品名）	原動機（潤滑装置）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>農耕トラクタの原動機において、</p> <p>①製造工程でのターボチャージャ潤滑用オイルパイプのフレアナット部のナットの締付トルクにばらつきがあるため、締付トルクが不足していることがある。そのため、そのままの状態で使用すると、当該ナットが緩み、エンジンオイルが漏れるおそれがある。</p> <p>②製造工程でのオイルフィルタの取付が不適切なため、Oリングが正確に組み付けられていないおそれがある。そのため、オイルフィルタの合わせ面の密着性が低下し、エンジンオイルが漏れるおそれがある。</p> <p>③製造工程でオイルパンドレンボルトを締め付ける際、締付トルクの確認が不適切なため、締付トルクが不足しているおそれがある。そのため、走行時の振動により当該ボルトが緩み、そのままの状態で使用を続けると、ボルトが脱落し、エンジンオイルが漏れるおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>全車両、</p> <p>①ターボ供給パイプの締め付けとオイル漏れを確認し、オイル漏れがある場合は、部品交換のうえ、適正トルクで締め付ける。</p> <p>②Oリングの組み付けを確認し、正確に組み付けられていない場合は、一旦緩めた後、適正に締め付ける。また、Oリングに傷がある場合は交換する。</p> <p>③ドレンボルトの締め付けを確認し、適正トルクで締め付ける。</p>		
不具合件数	①1件 ②1件 ③0件	事故の有無	無し
発見の動機	①、②市場からの情報、③社内からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：直接電話またはダイレクトメール等により連絡する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：使用者を把握しているため、周知のための措置は取らない。</li> <li>・改善実施済車には、型式銘板の近傍に N0.3602 のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	WDR-T216F	「TJV983」	T216F-000002～T216F-000123 平成26年8月28日～平成27年5月8日	93	
キセキ	WDR-T217F	「TJV883」	T217F-000001～T217F-000074 平成26年10月8日～平成27年4月21日	55	
		「MF4509」	T217F-300001 平成26年12月9日	1	
キセキ	WDR-T218F	「TJV783」	T218F-000002～T218F-000142 平成26年10月4日～平成27年3月27日	85	

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号(シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
キセキ	WDR-T219F	「TJV703」	T219F-000001～T219F-000079 平成26年8月26日～平成27年4月22日	44	
		「MF4507」	T219F-300001 平成27年2月3日	1	
キセキ	WDR-T220F	「TJV623」	T220F-000001～T220F-000061 平成26年10月9日～平成27年5月7日	32	
		「MF4506」	T220F-300001～T220F-300003 平成26年12月8日～平成27年2月5日	3	
	(計5型式)	(計8車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年8月26日～平成27年5月8日	(計314台)	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。